(1)

2

3

**(4**)

5

6

(7)

定 価 1部140円(本体133円干共200円) 1年分 〒共 紙代のみ 5,000 円 3,500 円 振替 00140-9-145275 本紙を購読ご希望の方は、前金を そえて、お近くのキリスト教書店 へお申し込み下さい 教会の購読料は負担金に含みます。

日本基督教団 169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18 日本キリスト教会館内電話

試験は、二月二七日~三月

送ることとした。

聖

教師検定委員会の方針、

拶した。その中で、今期

らびに教憲第9条に触れ、

神様の召しに応えての試験

ており、次の委員会に申し

東京の中野サンプラ

今回、委員の一人が手術

六名の委員で

二〇〇七年春季教師検定

FAX03(3207)3918

(1)

2

3

**(4)** 

5

発 行 人 竹編集主筆 竹 澤知代志



中野サンプラザを会場に、計74名の受験者

2007 年春季•補教師検定試験問題

1. 教会の財産管理をめぐって重要だと思われる点を、「教

2. 「宗教法人法」上、公告を行うことが義務づけられてい

1. 旧約聖書における律法の意味と意義について述べてく

2. エレミヤ書の内容と思想について述べてください。

る事例の中から、二つを挙げて述べてください。

憲教規および諸規則しの中から該当箇所を挙げて述べてく

(A • B • C □ ¬¬¬)

教憲教規および諸規則・宗教法人法(60分)

次の2題に答えてください。

ださい。

ださい。

## 点数低調な教憲教規・宗教法人法

めて使う会場であったが、 は大阪 からの受験者、三日目は東 検定試験としては初めて一 て二日目の個人面接は遠方 試験、二日目、 ザを会場にして行われた。 特に混乱もなく実施するこ 会場での実施となった。 初 定試験と同様に、春季教師 委員会としては、当分の間、 者の負担の軽減を図った。 示近郊の受験者とし、受験 とが出来た。一日目に学科 (面接を行った。 原則とし 昨年の秋季教師検 三日目に個 ので対応することが出来 が分散することがなかった を受けて検定試験に臨むこ コース三六名、Bコース十 名、内訳は補教師六七名(A での課題を残した。 目が少なく、 季に比べて受験者・受験科 実施した。春季の試験は秋 の試験であったために委員 とが出来ず、 今回の受験者総数は七四

危機管理の面

した六七名の内、 会での学科試験の判定によ 正教師七名であった。 試験直後に行われた委員 Cコース十四名) ・旧約神学については、

が多かった。又、新約神学 あったが、問題の意図を正 回は教会実務を問う問題で ては、多くの者が合格点ぎ なお多く見られる。特に教 格者は少ないが、 りぎりの点数であった。今 憲教規・宗教法人法に関し しく受け止めていない解答 貪 補教師試験の不合 保留者は を宣べ伝えていく上で、聖

なく、今後も学びを継続し 二日目・三日目の個人面 まず菅原力委員長が挨

病

神学的思考が欠かせない 書の基本的な知識や理解と ある。 この点に関しては早急に対 気のため直前にワープロで 今回の受験者の中に、

一四〇名、保留者は十四名、 判定することになってい る。 保留者については改めてレ 留、二名が不合格となった。 内、二名が合格、三名が保 教師試験では受験者七名の 十二名が継続となった。正 Cコース受験者十四名の内 不合格者が一名であった。 後日、 再 学的な叙述になっていない わらず大変残念なものであ 受験科目数が少ないにも関 の叙述とはならない。正教 句の引用だけでは聖書神学 師試験の再試験の結果は、 ものも少なくなかった。

> の学びの姿勢を形づくって であること、伝道者として

いくこと等が丁寧に話され

また一会場で

ものである。教師として宣 基本的な理解を問う出題で 教の場に遣わされ、み言葉 教師検定試験は、 学びの姿勢をも問う いつも

点である。これは特にAコ とと大きく違ってきている 部の実態が教師検定規則に 話し合われた。その最も大 くつかの課題が指摘され、 おいて前提とされているこ きな課題は、神学校・神学 ースにおいて顕著である。 試験後の委員会では、 い

試験であり、二〇〇七年秋 師検定委員会による最後の 急遽別室を準備したが、 来るだけの対応をしていき ケースがあるが、 と一緒に受験した。様々な 人の体調が良く他の受験生 今回は、第3総会期の教 今後も出

の受験を求める者がおり 季試験からは、第35総会期 た教師検定受験者が、七四 等は、三月十九日~二〇日 組織神学・神学論文の課題 の新委員会によって実施さ 名与えられたことに感謝す 団の教師となる召命を受け いて決められる。 の新委員による委員会にお れる。秋季の検定試験の会 今回、新たに日本基督教 説教・釈義の聖書箇所、

かも知れないが、独裁者が

と疑うからだ。乱暴な比喩

律の方を変えてしまうよう

政策を強行するために、法

会の未来にとって大問題だ く末にとって、勿論自由社

まえという意図ではないか 判断を、最早覆す術はない、 地鎮祭を巡る裁判所の憲法 ならば憲法の方を変えてし の見解には、九〇%以上の 共感を覚える。 靖国参拝や と指摘する声がある。▼こ 恒べ伝えるのに必要な学び

6

(7)

8

9

(10)

い働きをされるよう、委員

会として祈るものである。

(小堀康彦報)

今後も主の召しに応え、良

受験された一人一人が

新約聖書神学(60分)(B・CⅢコース)

旧約聖書神学(60分)(B・CⅢコース)

次の2題に答えてください。

次の3題のうちから2題を選んで答えてください。

ることができました。全体

順調に試験を実施

での試験を東京でも実施す の大阪会場に続き、一会場

することができ、今後も検

- 1. 共観福音書におけるイエスの「受難と死」について述べ てください。
- 2. ヨハネによる福音書における「キリスト論」について述 べてください。
- 3. パウロにおける「信仰による義」について述べてくださ

者が与えられました。昨年

続け、宣べ伝えていくため

検定試験が東京・中野サン ノラザを会場に実施されま )た。 今回は七四名の受験

講

評

期二〇〇七 年春季教師

す。教師としてたてられる

第34総会

考力が弱かったり欠けてい

いう反論を受けるだろう。 うなところに意図はないと なものだ。▼当然、そのよ

どんなことにも、どんな立

ここ数年の受験者の傾向 組織神学的な) 8 神学的な(聖書

> ればならない時期に来てい るのではないか、というこ ものを、検討していかなけ とを委員会としても受けと 第3総会期委員長)| %共感するとは言えない。

継続していきたいと考えて 討を重ねつつ一会場試験を

また今後、検定制度その のを黙過しながら、一〇〇

りかけられる御言葉に聞き ことは、御言葉に仕えてい くことに他なりません。語 たりする点が目につきま に形づくってほしいと願っ に必要な学びの姿勢を謙遜 く、規則の方を変えてしま が教憲・教規にそぐわない という理由は、もっと別の 以上だが一00%ではない 質は変わらない。▼九〇% 裏返しであり、独裁者と本 耳を傾ける気持ちがないと はできない。初めから全く それを一〇〇%退けること 場にも、一応理屈はある。 から行動を改めるのではな な論理を聞くからだ。実態 たちの家の中にも同じよう ところにある。理由は、私 う。そのような現実がある したら、それは、独裁者の



受験者が良い働きをされるよう、祈りつつ

改定案こそ、 宗教法人の行

が、二〇条の 隠れてはいる 定問題の陰に ▼憲法九条改

すが、その上で今回は、教 う」を基本にしてきていま

ナーマとしては 「共に育 近年共通した

講師には教団讃美歌委

た。

育基本法が改訂されたな

四郎先生をお招きしまし ガニストでもある川端純 員で、仙台北教会のオル

。開会礼拝の賛美とメッ

える機会を、キリスト教 かで、改めて「平和」を考

セージに続いて、講演I

で先生は、「子どもたちに

まで、

らいを「キリスト教保育の

マで、聖書的視点から、人 明るい未来を」というテー

3

4

5

ながら学びました。ね

ります。

は三三回目にな きました。今年 して実り豊かに開催して れた学びと交わりの場と

でした。

ました。参加者は七五名

巻の志戸平温泉で開催し とし、一月五~六日に花 和の賛美を響かせよう」

# 委員会基本方針•組織決定

が教団会議室にて開催され 者)、上地武、柴田彰、土 出席者は張田眞(招集

35総会期第一回社会委員会一た。 二月二六日~二七日、第



に西之園路子氏 後、早速に委員会組織に入 自己紹介、議事日程を確認 職員である。 眞、書記に上地武を選任し った。結果、委員長に張田 開会礼拝を行い、 まず招集者の奨励による

井しのぶ、長沢道子(日本キ 之園路子、安田和人の七名 と教団より担当幹事、担当 リスト教社会事業同盟)、西 | 盟) を受け、協議に入った。 りである。 日本キリスト教保育所同 リスト教社会事業同盟、 主な協議事項は次のとお 前期委員会からの申し

力および連絡」に関しては、 送り事項である「社会活動 育基本法」「全国社会委員長 ねながら担っていくことと 会議」「『働く人』の廃刊」 基本方針」「憲法問題」「教 も問題性を深め、研鑽を重 引き続き今期委員会内にて 「社会福祉事業団体との協

究所委員会が二月二二~二

第35総会期第一回宣教研

選出された。

次いで、前委員会からの

あったため、再度原稿提出

何をするところなのかを ブルに着き、この委員会が

ていたが、原稿が未提出で

を願った上で発行すること

委員会の課題を確認

「宣教研究所規定」から見つめ直す

宣研

を痛感した。

そして、再び協議のテー

整備と保存」の五点が委員

会の課題であることを確認

分担して、宣教研究所規定

差しあたって、各委員が

ら始め、膨大な資料の整理

資料室の見学を行うことか

ト教会館内にある第一~三

が大半であるため、キリス が、新しく委嘱された委員 の活動方針の協議に入った 項等を処理した後で、今期

||||日に委員七名全員が出席 | 申し送り事項が協議され、

して開催された。

まず、委員会組織につい

目としての「宣教五〇年の 歩み」冊子発行に関しては、

宣教研究所設立五〇年を節

になった。

D常議員会報告、E日本キ 社会 げて欲しい旨、 特に「性差別問題」は現在 協議していくこととした。 で、当委員会内にて取り上 廃止」や 「基地問題」 協議する場を失っているの 金」等々に関しても、各委 員からの提言を取り上げ、 レスチナ問題」「災害救援募 新たな提案

会が担ってきた「死刑制度 会より抗議声明を出すこと に関しては、改めて当委員 に行われた四名の死刑執行 また、昨年十二月二五日

同盟理事に柴田彰委員。靖 長。日本キリスト教社会事 宣教委員会は張田眞委員 員。日本キリスト教保育所 業同盟理事に土井しのぶ委

②各委員・役割担当では、 委員会予算を確認した。 セージ担当者を決めた。 (土地武報)

国·天皇制小委員会委員長 こととなった。

員。「社会事業奨励日」と 員会通信担当に安田和人委 に西之園路子委員。社会委 「二・一一」の各々のメッ また靖国・天皇制問題小

行に関しては、〇七年度に

また、「宣研だより」発

おいては、クリスマス前に

回発行することにした。

以上のような申し送り事

委員長に内藤留幸氏、資料室を見学

選任し、二〇〇七年度社会 委員会の委員として四名を

たので、実務会で立案する

8











10

# 3

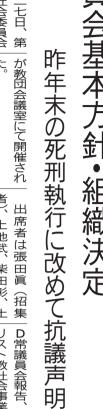
1

2

4

5

6



続いて担当幹事及び担当

B業務報告、C会計報告、 員会よりの申し送り事項、 職員より諸報告(A前期委

なお、これまで社会委員 藤留幸、書記に宮本義弘が て協議がされ、委員長に内

|前委員会で執筆者を決定し

口隆康、近藤勝彦、芳賀力

把握」「宣教の主体たる教会

第三条にある「宣教内容の

の形成の研究」「宣教の対象

行うという二本立ての目標 ることと共に資料の整備も 提言ができるように努力す

を遂行していくことを務め

すことになりそうである。

(宮本義弘報)

究会は継続とし、委員に山また、「東神大年表」研

ら始めた。その結果、その

目的から見つめ直すことか

教団の宣教の課題を研究

総幹事に研究所からの

こととなった。次回の委員

欲的にこの課題に取り組む

会開催は七月五~六日と

し、前期委員会よりは一~

回程度委員会開催を増や

そこで、今期委員会は、

タディを行うこととし、意

第三条を踏まえたケースス

「宣教研究所規定」にある

た今日の子どもたちを取 どもたちの未来に日々携 めて分りやすく、具体的 り巻く社会の諸問題を極 間らしさとは何かという 付かせてくださいまし わる働きの深い意義を気 に示され、そのなかで子 根源的な問題を問い、ま 込められた素晴らしい賛 られ、深い平和への祈りが もさんびか」の中に収め 賛美歌を大きな声で歌い 解説と奏楽でたくさんの ました。それは「改訂こど 祈りの後、「改訂こどもさ んびか」を用いて先生の

今回の集いの最後は、 もありました。

と助言が大変好評でし 続いて、希望者への奏楽 が、初心者からベテラン スも企画されていました 者ワンポイントアドバイ 分団での分かち合いに の語り部」の静かな証し の時を共に守ったことで の言葉に涙し、 賛美歌を取り入れた礼拝 では、一人の「戦争と平和 す。教えて頂いた平和の 感動的で豊かな閉会礼拝

二日目は朝の平和への 「平和」という尊い種が蒔

教

催しています。保育園や 幼稚園、その他教会関係

きる子どもたちと共に平

め直し、未来の世界を生 児礼拝の深い意味を見つ 本質に関わる子ども・幼

修養会」という集いを開 リスト教幼児施設教職員

の諸施設に勤める方々

と、広く全教会にも開か

寸

奥羽教区では毎年「キ

共に育つ~子ども・幼児・礼拝と賛美の響き~ 歌うひとときで

その祈りを共に

美歌に出会い

い参加者の心のなかにも れますが、孫のような若 働きを各地で続けておら 国からの引き揚げの混乱 と悲惨の現実を語り継ぐ さん (九〇歳) は、旧満州 花巻教会員の三田照子 いきました。 どもたちと共に、これか ようと、各地へ散らされて らも平和の賛美を響かせ 来そのものであり、その子 かれた礼拝でした。子ど もたちこそが私たちの未

細則の立案を求められてい

各個教会に届く

働

きを

教育

て開催する方向で検討し は四国教区を第一候補とし 決定した。続いて、「資料室」 各氏を再度委嘱することを

並びに時代と社会の理解」

「宣教方策の研究」「資料の

とすることとした。

今回は、前総会期委員約

いう恵まれた人選であっ 員を含め、四人が経験者と の教育委員会の位置づけ、 委員会の望ましいあり方に 重ねてきた教育委員会の働 性格を確認し、今まで積み た。新任者を含め、教規上 教団の教育 は以下のとおり たるそれぞれの働きのため 度選出し、また、広範にわ 区・静岡一番町教会)を再 会)、書記加藤誠(東海教 秀(東京教区・千葉本町教 (太田春夫報)

日、教団会議室にて開催さ

めに何ができるか。この課

題に今期も変わらず取り組

る年であるので、委員全体

しい三年サイクルを準備す

で協議した上で、五名の担

教団としての主事養成のあ 西学院の合併を踏まえて、 養成校である聖和大学と関

り方について協議を重ね、

当者に検討を委ねた。

第二は、各個教会に届く

また、両校の状況を見守り、

必要に応じて懇談をするな

プログラムを支えていくた

む決意を新たにした。

組織会では、委員長岸憲

委員会が、二月十九~二〇

第35総会期の第一回教育 | 育委員会が各個教会の教育

の友』の骨子となるもので、

主事養成のあり方について

第三は、キリスト教教育

懇談した。周知のとおり、

今回は二〇〇八年からの新

教会教育セミナーの開催を検討

を含む)さらにかつての委 半数が継続(委員長、書記

好評だったワンポイントアドバイス

ついて、まず協議した。教

**6** 





グラム。これは季刊『教師

い旨を話し合い、具体的に た研修の場として開催した

意見交換がなされた。

Sリーダーなどを対象とし

教会教育のためのセミナー 育セミナーを、より明確な

として改め、各個教会のC

し、子どもたちの献金のふ

さわしいあり方についても

アイヌ奨学金について、今

また、継続支援してきた

後のあり方について協議

会教育セミナーを開催した 働きとして何らかの形の教

どの意見が出された。

いと願い、かつての公開教

第一として教会教育プロ

委員会の主たる協議事項







2007年3月31日

話題は「2008年問題」であっ 員会が開催された。会議の一番の 九回宣教方策会議と第五回常置委

去る二月二六日・二七日、第三

四国教区

四国のみんなで 野村

忠規

う受け止められているかの調査。

また四〇年の歴史の振り返りを通

の原点に立ち返り(日々御言葉を と感謝を覚え、自立連帯献金運動 現されている事実に、改めて驚き

聞き、教区の諸教会を覚えて祈り

じ、この運動が四

が一年かけ、互助と自立連帯献金 が具体的な諸教会の現場でどのよ

旦

人間の思いを遥かに越えて実

何も無い所から出発し、そして今

区では毎年三月に教区伝道

総会議長)を講師に迎え、

であった。後者の資料は同委員会

四国の宣教は

(3)

007年度の互助会計の見通し」

当日の大切な資料の一つは「2

く受け止め、「教区教会互助に関す

している。 協議会はこの提言を深

推進の歌ー御国仰いでー」

例年にもまして多くの参加者

た。「伝えよう、主の御言葉を。

が作って下さった「自立連帯献金 会議の休憩時間、二人の信徒の方 に展開して行こうと語り合った。

祈り合おう、主の業の為。

わたしのすべて」。

と、教区宣教研究委員会が出した

の内容は、互助・自立連帯献金の る件」を決議する事が出来た。そ

あの困難な時代

本当に

四国教区総会議長

3

4

5

6

教区教会互助の検討について」

と言う問題である。

をどのように乗り越えて行くのか

れる「互助と自立連帯献金の困難\_ た。これは2008年度に予想さ

教区

の歩みの具体的な たと評価し、今後 大切な働きであっ 国教区を形成する

のみんなで」)、この運動を積極的

献金を捧げる。「四国の宣教は四国

提言をその内容と

報

# (2)

(3)

**(4**)

(5)

となることなどから、

今年

提案した。修正案は否決さ

日選任される。

ぐみ)、【副議長】藤盛勇紀

【議長】高柳竜二(本牧め

(藤沢北)

(6)

8

9

# 9

(10)

《宣教師公募》

◎任地=ドイツ、ケルン・

ボン日本語教会

会礼拝が行われた後、正議 宗野鏡子氏の司式により開 丘教会を会場に行われた。 一七回神奈川教区総 総会は成立。一日の日程の

員二三四名中、一七一名で

(第三種郵便物認可)

が行われた。その後、「補 め、組織会に続いて、まず 議長選挙に入り、予備投票 置委員選挙が行われるた 中で議長、副議長選挙と常

准允式と按手礼式が執行さ 表明を行った。質疑を経て の按手礼受領志願者が所信 名の准允受領志願者と四名 関する件」が上程され、三 両議案は可決され、直ちに 高柳竜二議長の司式により

高柳竜. 二議長の司式により准允式執行 献げられた。なお、これは 募金委員長寺尾康弘氏のア 〇〇二年度から資金の半分 互助資金は教区負担金の内 である。神奈川教区では、 前回の一〇倍を超える金額 互助のために十八万円余が カンパが行われ、教職謝儀 ピールと呼びかけによって 過去五年の実績で

件」「正教師の按手礼執行に 昼の休憩前に、教区互助 富士屋ホテル(山梨市)を 養会が、二〇〇七年三月五 日~六日にフルーツパーク 第二一回東海教区信徒修

教師の准允執行に関する 会の約半数と少ない。 年よりも五三万円余り減額

高柳議長•藤盛副議長再選 とくに協力教会数では全教 は70~80%程の達成度で、 解説した上で予算案の説明 務状況などを詳しく分析、 員が教区諸教会の教勢、財 財務部委員長の望月克仁議 割当案に関する議案では、 予算並びに各教区負担金 神 奈 川教区総会 が同様の趣旨から修正案を

の目的が明確でない等の意 るいは「伝道奨励準備金」 各委員会へ還元すべき、あ 余裕が出たならば少しでも が背景にある。そのため、 って、諸委員会や地区活動 費などを一律5%ずつカッ き続き計上されている「伝 二〇〇六年度の三年にわた れには、二〇〇四年度から を巡って議論となった。こ 度から設定され新年度に引 道奨励準備金」(五〇万円) し、計5%削減したこと それぞれ可決された。 進める件」、「米軍再編によ 取組を行う件」の二議案は 白紙撤回のために具体的な る基地機能強化に反対し、 差別をなくすための取組を その他の性的少数者』への 議員提案の「『同性愛者や 原案が可決となった。

良愛香(三・一)、東野尚

藤掛順一(横浜指路)、平

久(川崎戸手)、西田直樹

【常置委員】《教職》孫裕

講演の最後に、ハーモニカの 演奏を披露する小島誠志牧師

◎条件=教団正教師・赴

任後ケルン市在住・独

語または英語力要他

◎任務||宣教師

(平塚)、岩﨑隆(六ツ川)、

なお、議長、副議長とも再 員選挙の結果は次の通り。 議長、副議長選挙、常置 田原十字町

望月克仁(鎌倉雪ノ下) 志(鎌倉雪ノ下) 《信徒》田崎幸子(溝ノ口)、

から祈りへ」、二日目は「祈

ガン宣告を受ける等、波瀾 の後も妻の病死、自らも胃

◎詳細問い合わせ=世界

◎面接=五月十八日

五月十日

◎応募締切=二○○七年

◎任期=四年八ヶ月

主題講演一日目は「黙想

武田利邦(横浜二ツ橋)

学作品の引用、ご自身の牧 聖書の言葉から、そして文 りから伝道へ」という題で、

滋夫 (蒔田)、杉森耀子 (小 數井紀彦(横浜指路)、 (藤盛勇紀報)

| 長と副議長の協議により後 まで行われ、結果は常置委 員会が確認した。書記は議 選。常置委員選挙は本投票

話等を交えながら、小島牧

会経験、会堂建築時の苦労

現在はお孫さん達を連れ

消息

て、礼拝へ行っておられる

千葉

巌氏(無任所教師)

信仰者としての歩みを続け 万丈な人生を送られる中、

3202-0544) 宣教委員会(1103-

てこられた軌跡を伺った。

名

教区信徒修養会に四四教会 -み言に聴き、祈る— 伝道する人の問題

私たちの弱さを超えて働か

罪人を見いだし、支え

てくださる主のみ手を改め

話、最初はヨナのごとく抵

教会へ遣わされたときの

切さを教えられた。また、

学校に通っていた子供時代

さん(静岡教会)。 青空日曜 続けてこられた木村みやま

の話、木村牧師と結婚して、

|月三|日、逝去。八|

会堂も牧師館もない漁村の

神の前で沈黙することの大

つつ、聞くことの大切さ、

語ってくださった。そのお 師が楽しく、 わかりやすく

**人柄と語り口に引き込まれ** 

村栄寿牧師を妻として支え もう一人の証し人は故木

師(松山番町教会・前教団 ている。今年は小島誠志牧 する人の問題ー」という主 部主催の信徒修養会を行っ 祈る-伝道 例年にも増して多くの参加 って変わるが、「み言に聴 演を伺った。副題は年によ 題のもと、二日に分けて講 から一七一名の信徒・教職 者が与えられ、計四四教会 毎回一〇〇名を超える参加 き、祈る」というメインタ 恵みの時を共にした。 者が与えられるが、今年は イトルは毎年変わらない。 の「伝道厚生資金会計」に まらず苦しんでいた女が主 委員長は、長い間出血が止 午後三時の て献げられた献金は、 明かした。開会礼拝におい た物語(マルコによる福音 いだされ、いやされ救われ イエスの服に触れ、主に見 ら始まる。 書5章)から、み言を説き 小出望教区伝道 「開会礼拝」か

> の上の木に挙げられ」のハ った「ゆけ、モーセ」、「丘 演の最後に演奏してくださ て感じることができた。講

を学び、伝道できるすばら

教会で、しかし信仰の原点 抗しながら遣わされた島の

た。遺族は妻のトモヱさん。 し、二〇〇六年まで牧会し 原記念上尾栄光教会に赴任 九九八年准允受領後、日野 歳。東京都に生まれる。

ーモニカの素晴らしい音色

助等のために用いられる。 繰り入れられ、教職謝儀互 のひとときを守る。江口久 美子さん(沼津教会)のテ 信徒による「証しと讃美」 ンポ良い的確なリードで、

ら次へと歌い、その後二人

らしいことはない」とおっ の感謝を述べ、「こんな素晴 天に召されていったことへ

しゃった言葉も深く心に残

は、契約額の減額交渉の関

画の再検討を行っている。

正 4十日町教会=山本

全員で「讃美歌2」を次か

また木村牧師が祈りの中で 族のために祈って欲しい」、 に伝道する。牧師とその家

愛泉保育園の工事は完了。

誤 4十日町教会=山本

牧師館の再建工事について

次のように訂正致します。

会の報告中、4の記事を、 災教会会堂等再建支援委員 教区

一日目、夕食後の時間は

るものではない。信徒と共

れた。「伝道は牧師一人です

面、「新潟県中越地震」被

教団新報4621号2

共に多くの励ましを与えら

しさを知った話等、感動と

訂正・お詫び

日目のプログラムは、

信徒の証、木村みやま姉 の信徒の証を聴く 人目は、十三歳から働

礼に導かれたという澤田政 ったが、その後その仕事を をだまして売ることを教わ 周りの先輩から人 とに感謝する。 帰途につくことができたこ 恵みを携え、閉会礼拝後、 今回も本当にたくさんの

8

(西之園路子報)

牧師館の再建工事について

今夏の着工に向けて進

(訂正箇所傍点)

愛泉保育園の工事は完了。

養中の牧師に仕えている。

くまで励まし支え

2

3

4

(5)

6

7

8

として役員の皆様と共に、自宅療

は無給の伝道師である。

朝になって教会学校へ走る。目下

主のひしに応えて

転機は外から来た。後

教

過ぎると朝刊を待つ人が玄関に来 はない。無事に明けた夜も五時を めて訪れたのは十年ほど前のこ か大韓民国からこの教会の礼拝説 と。徒歩三五分の距離だった。遙 **麓近くに位置している。** 十五時間と四五分の週三回は短く 教が放送されていた。 .宿直員をしていた。夜勤のケア・ 京都西田町教会は東山の大文字 ーカーとは比較にならないが、 私は特別養護老人ホームのパー 此処を初

> らえることになった。リュックで スマスより説教を月一度させても を学び始めた。また、去年のクリ

三月一日朝、伏見工業高校の校

「卒業式」の看板が立ってい

会は、『ハイデルベルク信仰問答』

を巡った。『起て!』。駆けつけた て下さった方々が、まばゆく脳裡

弟の送迎により面接を終えた。

以前からの担当である神学研究

2

3

**(4**)

(5)

6

7

8

9

(10)

そんなわけで、学校のパート職が 昼間は、ぼんやり、してしまう。

> 飛び出したような喜びである。 れていたのが、遂に明るい広場に いる。長いあいだ深く閉じ込めら 費用も教会から援けていただいて に参加できるようになったこと。 本を担いで行き宿直中の待機時間 に準備する。話も文も不評である。 今一番嬉しく思うのは研修会

神学校が思いも及ばない者に応 青空が見える。夜十時頃、もう何 は言われた。『光あれ』。」 年も聴かなかった放送を受信し 記1章3節」と聞こえて来る。「神 六日、転院した五階の病室から 大きな雑音の波間から「創世

> 幼稚園の時に養女となるが、養 もひろし」から名付けられた。

> > に組織し、

に響く讃美を、と

た母の「私は天国へ行けるの?」

との問いに少なからず不安を覚

他の奏楽者や聖歌隊を指導して

教会音楽の向

上に努めている。

アカイ物語をとおした講演を聞 えた。しかし、島崎光正氏のザ

、機会に恵まれて、ありのまま

讚美歌八二番の歌詞 「ひろしと

名前の「愃」は、五四年度版

翌朝、切り忘れた携帯が震えて

会へ行っていいですか…」。誰もい ないし自分は入院して手術を待っ いる。「篠田です…今から西田町教 ですが…」。 これは葬りの用意か ていると告げた。「没薬と乳香が手 に入ったんで…持って行きたいん 「是非、持ってきて下さい。で、 金はないんですね」。 京都西田町教会は四季の彩りに

と希っている。 つつ正教師を目指し学び続けたい る教会」(杉田牧師談) かもしれ 恵まれ「京都で一番美しい処にあ に立つ』。遣わされた集会に育まれ たが、私たちの神のことばは永遠 『草は枯れ、花はしぼむ。

伝道のともしび に立てられ、み言を語る 召の道はCコース以外ない。しか 信岡 茂浩 京都西田町教会伝道師 思い知った。 杉田先生の下、大橋父子 京都に越して来られた。 聞き及んだ)で千葉から 師がCコース指導の達人 輩の父上である大橋弘牧 雇いの「蔑称」であると 寄せた。「バイト」とは日 代のアルバイト先に身を 決意を新たにしたが、学 師がCコース出身と聞き た。転会先の杉田太一牧 校の仕事は消え、学生時 し具体化のめどがなかっ (後日Cコースの会にて

熱心に勧める人がいた。 闘病生活 を送るその青年は篠田清さんとい ロ、 FEBCの番組表を手渡して 院で「お昼の礼拝」に出た。或る ばい日は隣接の日本バプテスト病 橋仁夫氏は献身的 受験を申込んだ。大 ナーになって下さ なコーチ兼トレー の助力を得て第一年次の

めいた。 ら跳ばされた。救急 車通勤の路で横か の後ここに到り着 た、駄目か」とう 車の天蓋を睨み「ま そのときだ。病臥

刻に控えた朝、自転 教区の面接をタ

始転倒で無休の日々を重ねてき

主日がラストスパートになる終

**に。平日は商品積載作業の常勤バ** 

トに往復三五キロを自転車で通

土曜に特養の宿直に入り、翌



神学研究会の後、京都西田町教会小講堂にて

# 森は海の恋人

おり上で作業中に落下、

左かかと

た。その午後のこと、十トン車あ

を粉砕した。

三回東海教区農伝協議会



因を知った。自然の荒廃が 南仏視察旅行とある大学教 なったのだ。畠山さんは、 湾に異変が起きた。のり、 授との出会いから不漁の原 帆立、カキの減産が著しく 仙沼教会員である。 求めて~」。講師は畠山重篤 日にかけて、伊豆長岡で開 父の代から力キの養殖を手 氏。 彼は気仙沼 (宮城) で は森の恵み~自然の恵みを かれた。主題は「海の恵み 議会が二月二六日から二七 かける漁民。 バプテスト気 第四三回東海教区農伝協 高度経済成長期に気仙沼 世紀の文明モデルになると 教科書に採用され、山・川 カキが帰ってきた。東北か じこもりお互いのことを知 究者は、タコ壷的世界に閉 った。林・農・水産の各研 にされたのである。縦割り 関を大切にする考えは、21 らの発信は、小学や中学の 山に緑がよみがえり、 らなかったのである。 の弊害は学問の世界にもあ ったり、問題をたらい回し 政のため、責任が不明であ 言われるまでになった。 ・海を俯瞰的に見、その連 難関もあった。縦割り行 息の長い運動であったが 海に

撃を蒙った。またカキの餌 ることを知ったのである。 運動は小学生や中学生にま ぐ大川上流の山に大漁旗を を合言葉に、気仙沼湾に注 を組織し、「森は海の恋人」 の広葉樹の落葉が育ててい になるプランクトンは川上 彼は「カキの森を慕う会」 耳を傾けた。出席者六六名。 深い感動を覚えつつ講演に のがすばらしい。出席者は、 まで運動の輪を広げている あった。なにより次世代に はきわめて柔軟で協調的で を行っていた。また、運動 的に把握し地球規模の考察 つつ、自然の連関性を大局 講師は漁民の視点に立ち

ことだ。

講師、畠山重篤氏

が開催されていることだろう。各 今頃多くの教会で三月定期総会 与った。高校卒業後、武蔵野音 委員会、奏楽者の会を牧師と共 父母の下で何不自由なく成長 能教会員として仕える。 の出会いがあり、主の御心がそ った。そこで現在の夫宇市氏と **入り損ねたが、旧知の飯能教会** 柔大学に入学する際に学生寮に し、高校三年生の時に疑い迷う こ入社、二四歳で結婚し、以後飯 こにあった。大学卒業後は、河合 し飯能教会に下宿することにな ことなく城之橋教会で堅信礼に 完器音楽教室にピアノ教師とし 代牧師藤原政太郎氏の計らご

員会)」の発足当初から委員(現

音楽を学ぶ会

(後に教会音楽委 埼玉地区「礼拝と

九三年五月

の努力ではなく主に委ねる生き

方を強く経験することが出来

「いつも喜んでいなさい」

に招いて宣教の一端を担ってい

を天に送り、その看取りの中で

全てを主に委ねることで母

王が共におられる喜びと、自分

の会を主催し

多くの人を教会

けた「うたいましょうさんびか」

う信仰の確信を得ることが出来 の姿で主に迎えて頂ける、とい

また、毎週金曜日夜、外部に向

け花を一手に引き受けている。 更に婦人会長を務め、講壇の生

結ぶよう祈ってやまない。 個の教会の業がさらに祝福の実を どの総会でも新年度の伝道計

て小さな生物たちは死滅し

ト者らしい感想で講演を締 間の問題である」とキリス

れ、田畑は農薬漬けとなっ

が発生して養殖漁業は大打 た。そして海には赤潮など

◎感想

めくくった。

その原因であった。森が荒

最後に、運動の基本は「人

教団総会でも、教区総会でも同じ と思う。これは全体教会としての 会計予算の審議がなされることだ 画、伝道体制、役員選挙、そして 伝

道計画」について共に考え、祈り ヒジョンを語り合う時が少ないの ただ全体教会の総会の場合「伝 り合う時が見ら どういうことか こ思うのだが、 今列挙した問題は教団に属する これらについて語 れないというのは

մինան**ՈՒ**ՈՒՈՒՄԻՊՈՒՈՒՈՒ

史で、

末期癌でホスピスに入っ 姑の五人を介護する

大きな喜びを得たと語られる。

婦人部書記、 在も現役) と

地区伝道委員等の

して尽力し、地区

働きをも担ってきた。養父母と

自分に出来ることをさせて頂

、ありのままに生きる信仰に、

に押し出され、主が与える時に 、テサー5章16節)との御言葉

あって、それこそが実質化に通じ それこそ右も左もない。立場をこ えて伝道協力していくべきもので ていくのではないか。 やがて教区総会が近づいてく

とだろう。なぜなら教会は伝道の しての総会でこそ取り扱うべきこ ついて共に取り組みたい。 えばよいという勿れ。教会会議と それは伝道協議会などで取り扱

る。そこで何とか「伝道計画」に

組まざるをえないのだ。 教団議長 山北 夏久

教団並びに教区にとっての大き

ありのままに 生きる

こも だ **菰田** 

<sup>ひろえ</sup> **愃恵さん** 



1943年福井県金津町で山﨑久 右ェ門の次女として生まれ幼児 洗礼に与る。飯能教会員。

たる青年、青少 な課題である、 年さらには教会学 教勢不振、次世代

来にとって愁眉の緊急課題である 校生徒の減少、 者不足、これらは教団の現状と将 さらには若年献身

るはずだ。この課題を前にしては 者であるなら等閑できぬものであ 道計画」を最重要事項として取り ために召されているのだから「伝

9

(10)